



つがる市議会だより

3月定例会

内容をお伝えします

第48号 平成28年5月発行

第1回臨時会	3	予算特別委員会の審査	11～13
新年度予算概要	4～5	クールつがる	14
一般質問	6～10	議会の動き	14

——つがる市商工会青年部のみなさん——



おれもの おらほの若者



馬市ビアガーデン 今年もやります!!

商工会青年部は、資質の向上、相互交流、商いの発展を通して、地域経済の隆盛と豊かな地域社会構築に尽力。地域を盛り上げたいと、逆境を好機に変えるべく頑張っています。

また、青年部への参加も募っています。

つがる市議会3月定例会

会期15日間 3月3日～3月17日

【今定例会の議案】

市長提出議案……35件（追加議案含む）

※全議案は、原案のとおり可決・同意しました。

全ての議案名は市のホームページをご覧ください、議会事務局へお問い合わせ下さい。

全議案の中から3件をピックアップ
その内容をお伝えします

議案第29号

つがる市消防団条例の一部を改正する条例

1
消防団員の定年年齢が60歳から65歳に引き上げられます

消防団条例の中で60歳と定められていた定年年齢を65歳に引き上げるものです。また、定員数を1350人から1260人に変更します。

主な質問

問 定年は60歳と認識している団員が多いのでは。継続してもらうためにも可決後は周知の徹底を。

答 つがる市管内の各地区分団長宛てに定年の変更を通知することになっています。

問 団員になる人材が減少していることによる定数削減か。また、削減しても分団活動に支障はないのか。

答 消防関係団体への負担金が条例定数で計算されており、当市の消防団員の実員数が1226人であることから定数を実数に近

づけるものです。適正な予算執行を目的としており、なり手減少のためではありません。また、削減による支障もないものです。

議案第31号

つがる市健康診査等費用徴収に関する条例の一部を改正する条例

2
特定健康診査（40歳～74歳の国民健康保険加入者）及び健康診査（後期高齢者医療被保険者）の健診料を無料にします

市が実施する健康診査（特定健康診査を含む）は70歳以上の方や市民税非課税世帯を除き、1000円の健診料を徴収していますが、改正後は、がん検診を含め全て無料となります。

※対象者はつがる市に住所を有する市民

主な質問

問 60%を目標としている受診率が39%と低い。向上させるための工夫、努力を。

答 受診しない方には市から連絡し、個別健診の受診券を送付するなどの対応をしております。

3 五所川原市との間における、 定住自立圏形成に関する協定 締結を議決しました

定住自立圏構想は、中心市と周辺自治体が連携して定住促進や人口増加につながる環境を整備する仕組みです。中心市の五所川原市と各市町がそれぞれ協定を交わします。

主な質問

問 五所川原定住圏の構成市町は。

答 広域連合の構成自治体である五所川原市、つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町の6自治体となります。

問 協定の締結は将来の合併を見越した考えに基づくものか。

答 全国的に問題になっている人口減少の対策として、過疎になった地域に、連携して都市部から人口を呼び込む、定住に結び付けるということが目的です。県内では、28年3月15日現在で 弘前地域、八戸地域、十和田・三沢地域、むつ地域が締結しています。

第1回 臨時会

市立図書館の設置にあたり策定された 図書館条例案を可決

平成28年2月8日、第1回臨時会が開催され、専決処分した事項の報告及び承認を求めるための議案2件のほか、市立図書館設置に関する「つがる市立図書館条例」案をはじめ12議案を審議し可決しました。

議案第12号

つがる市立図書館条例

市立図書館の設置及び管理運営のために必要となる事項（目的、場所、職員、図書館協議会、管理方法ほか）について審議し可決しました。
※図書館協議会の構成者は、学校教育や社会教育関係者並びに学識経験者等

主な質問

問 イオン柏の図書館設置予定場所は1フロア全て図書館として使用するのか。

答 約600坪あるうちの500坪を図書館が使用します。

問 市役所出張所も図書館のフロアに入るのか。

答 同じフロアですが区分けし、テナント料も別途支払うこととなります。

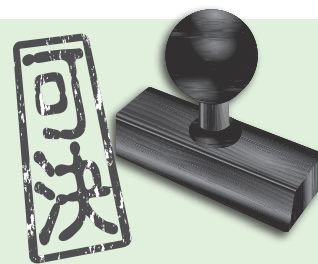
問 耐震強度は大丈夫か。

答 問題ないということで確認しております。

このほか、市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする改正条例案3件ほか、一般会計及び各特別会計の補正予算に関する議案を審議し全て可決しました。

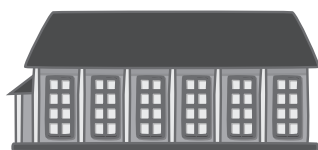
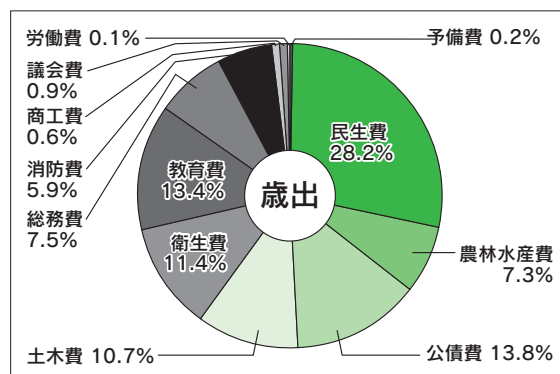
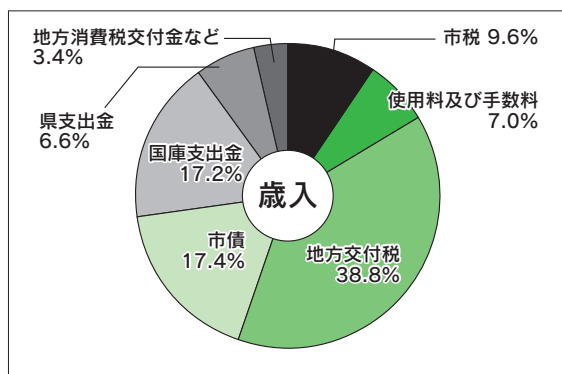


決まりました。



予算額は過去最大規模の239億9,000万円（前年度比10.8%増）

中心に主なものをお知らせします（1万円未満四捨五入）



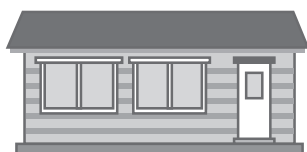
事業名 旧木造中央公民館講堂移築保存事業
事業費 1億3,719万円
内容 市の文化財である旧制木造中学校講堂を移築保存する（場所未定・平成29年まで）



事業名 市立図書館運営費
事業費 7,100万円
内容 イオンモールつがる柏に設置する市立図書館の指定管理料及び施設使用料



事業名 総合健診センター建設事業
事業費 6億1,484万円
内容 建設工事費、備品購入費など（診療所に隣接して整備し、特定健診やがん検診などを集約的に行う）



事業名 住宅対策事業
事業費 8億3,850万円
内容 市営住宅の修繕、改修と桜木団地建て替え工事（平成28年度の立て替えは8棟40戸を予定）



事業名 地方創生事業費
事業費 690万円
内容 移住者マイホーム応援、出会い創出(婚活)事業、子育て・若年夫婦世帯移住応援事業等



事業名 議会映像配信事業
事業費 1,248万円
内容 インターネットによる議会映像配信業務の委託と、これに伴う議場カメラシステム工事費（本会議場での映像を配信）

28年度予算を可決

税金の使い道が

●総予算額 364億9,045万円

●一般会計当初

■主な歳出(使い道) 新たな事業、拡大した事業を

一般会計	239億9,000万円
特別会計	125億 45万円
農業集落排水事業	6億4,033万円
公共下水道事業	7億4,385万円
国民健康保険	61億8,333万円
後期高齢者医療	6億6,012万円
介護保険	42億7,282万円

執行部では、将来に向けて健全な財政基盤の構築のため、補助制度や地方債の活用に努め、市民生活に欠くことのできない施策を行うための財源確保に努めるとしております。市議会では、重点施策の確実な推進と、限られた予算の一層の有効活用について進言しつつ、執行部と連携しながら市政運営に関わってまいります。



事業名 地域おこし協力隊事業

事業費 1,000万円

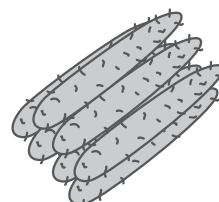
内容 首都圏から人材を招き新たな視点や発想による資源の発見、見直しで地域の潜在能力を引き出し活性化、定住促進を図る(隊員募集のPRも含む)



事業名 新規就農者支援事業

事業費 272万円

内容 就農準備資金、研修支援金、居住費の支援。また、受け入れ農業経営体への支援(ともに支援期間2年間)



事業名 ながいも洗浄機整備事業

事業費 560万円

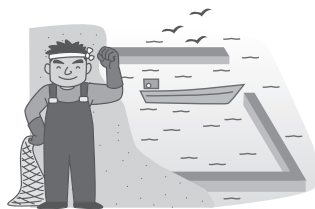
内容 ながいも洗浄機整備のための補助金。市、JA、事業主体で3分の1ずつ負担する(総事業費1700万円の内の市負担分)



事業名 農産物直売所整備事業

事業費 873万円

内容 森田道の駅農産物直売所等の整備(設計委託料)



事業名 車力漁港機能保全計画策定事業

事業費 4,500万円

内容 漁港の施設改修に向け、調査や保全計画策定を行う



事業名 国際化対応力向上事業

事業費 57万円

内容 英語力向上のため1泊2日のオールイングリッシュによる児童・生徒宿泊体験学習等の実施

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



成田 克子
芳政会

●「ホストタウン」に応募できないか
●商店街の空き店舗を有効活用し、惣菜店の開業支援による買い物弱者対策を

問 政府が募集している東京オリンピック・パラリンピック大会のホストタウン（外国選手団事前合宿の受け皿となる自治体）に応募できないか。当市のスポーツ少年たちの活躍ぶりは全国レベルであり、オリンピック選手団との交流の機会を設けることは、より一層の向上心醸成と人材育成に繋がるものと考えられるか。

答 ホストタウン応募には①基準を満たした競技場があること②基準を満たした宿泊施設があること③2020年の東京オリンピック以降も招致した外国との交流を継続することといった要件が必要となります。当市は外国とスポーツを通じた交流を行ってきた経緯もなく、また、市内に要件に合う練習場、宿泊施設がないことから応募しておりません。オリンピック、パラリンピックの開催を契機に、子どもたちがトップアスリートと接する機会を設けることができれば検討してまいりたいと思います。

問 2020年の東京オリンピック以降の日本開催はいつになるか予測できない。この機会を活用し、子どもたちと外国人選手団との交流を実現していただきたいがどうか。

答 本県出身アスリートでつくるネットワークがあり事業を実施している。観戦ツアーを計画できないかなど、検討してみたいと思います。

問 中心商店街のスーパー閉店により買い物弱者に落ちている高齢者が発生している。市として何かしらの手立てが必要ではないか。

答 買い物弱者対策として17の加盟店による宅配サービス事業を実施しています。旧町を含む市内全域を宅配範囲としており会員は693名となっておりますが、新たな買い物弱者の発生は好ましくなくことから、今後の対応について市、商店街、商工会などで一緒に検討していきたいと思います。

問 道の駅の支店を空き店舗に開設させ、出店会員の惣菜等を販売すれば、高齢者も助かり商店街にも賑わいが生まれ一石二鳥と考えるか。どうか。

答 まちの駅「あるびよん」もあることからそれらも含め、体制づくりを考えていきたいと思います。



長谷川 榮子
無所属

●農業用廃プラスチック処理助成の拡大を
●買い物弱者のために既存バス路線をフリー運行に
●他

問 農業資材と廃プラスチック処理費の高騰で農家が疲弊している。処理費用の助成を拡大できないか。

答 適正処理の推進を図るために廃プラスチック適正処理推進協議会がありますので、助成拡大についても協議してみたいと思います。

問 廃プラスチック処理費の安い業者への持ち込みが増えると思うが殺到しても処理能力に問題はないのか。

答 問題ない規模ですが営業開始から間もない業者でもあり、注視し、業務状況の把握に努めます。

問 つがる警察署の移転時期と移転先は決まっているのか。また、旧成人病センターと旧木造中央公民館跡地の利用計画はあるのか。

答 県では、平成30年度中の移転を予定に計画を進めており、あかね公園（消防署隣）を移転先として考えているとのこと。旧成人病センター跡地については、新たな活用案が示されるまでは、イベント等の臨時駐車場、冬場は雪捨て場として活用していくことになります。旧木造中央公民館跡地は、市の文化財である講堂が残っていることから、講堂の工事に影響がなければ、隣接する銀杏ヶ丘公園駐車場として活用

することを予定しています。

問 警察署跡地にビジネスホテルなどの宿泊施設や企業誘致のはたらきかけはできないか。

答 青森県東京事務所などを通じて企業誘致をはじめ様々なことで、はたらきかけを行っております。すぐに結果は現れませんが継続してまいります。

問 弘南バスの乗降者の少ない路線を、それぞれフリー区間（バス停以外でも手をあげたら乗降車できる）として運行できないか。

答 フリー区間については、交差点の手前5メートル以内では停車できない等いろいろと法律の縛りがあり、また、他市町村にまたがる広域路線であることから、他市町村の定時運行を妨げることになるため現実に難しく、市内のルートのみでの提案であれば検討の余地はあると思います。市民の足を確保するのが行政の義務であり、弘南バスに頼るのか、自前でコミュニティバスなどを走らせるのか、これからの情勢を見極めて検討に入っていく時期に来ていると考えております。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



佐藤 孝志
芳政会

- 生活困窮者自立支援の内容と現状は
- 増子化への市の取り組みを問う
- 過疎債充当事業の見とおしは
- 他

問 生活困窮者自立支援制度の事業概要と相談件数は。また、その中から生活保護へ移行した方の数は。

答 市では社会福祉協議会に委託しており、事業概要は、相談者個々の状態に合ったプランの作成と支援、ハローワークへの同行などの就労支援ほかです。相談件数は50件、8件が生活保護に移行しております。

問 増子化（少子化対策という守りの姿勢に対して攻めの姿勢を表すことば）に関する当市の具体的な取り組みは。

答 婚活支援事業、定住の意思をもつて当市の民間賃貸住宅に転入した子育て世帯・若年夫婦世帯に対する家賃の補助（実質家賃の2分の1。上限が子育て世帯で3万円、若年夫婦世帯で1万5千円、最長5年）、移住者マイホーム支援事業（住宅取得費用の5%を補助。上限が移住世帯30万円、家賃補助受給世帯が新たにマイホームを持つ場合は20万円）、就農促進、企業誘致による雇用の拡大。このほか、国の交付金がつかなかったため市の財源で行う事業を含め28年度で19事業を見込んでおります。また、総合戦略の各分野すべてを関係づけ、向こう5年間、数値を検証しながら取り組んでいく

ことにしております。

問 人口減少対策として出産祝金・入学祝金を分割で商品券を組み合わせる、給食費を無料化する、以上を提案したいがどうか。

答 出産祝金は中学校までの医療費無料化に財源を振りかえるというところで廃止しました。給食費の無料化が有効ということになれば新たに戦略に組み入れることも可能かと考えます。先進事例は十分に検討し参考にしてまいります。

問 新たな過疎対策94事業の総額及び過疎債充当事業件数と額は。また、基金造成で行う助成事業は引き続き行う考えか。

答 94事業の総額は約198億9352万円。内、過疎債充当予定事業が85件で約190億8532万円。これに対する過疎債充当額が141億6420万円です。基金造成事業は国に過疎計画の事業として認めていただければ継続予定です。

問 農業振興基金は今後申し込みがあれは補正し拡大も可能か。

答 基金のため補正は出来ませんが継続と新規事業について等、その後に向けた計画を検討します。



伊藤 良二
無所属

- 10年後のつがる市の姿は
- 旧木造中央公民館講堂の保存計画は
- 市立図書館構想を問う

問 つがる市の10年後の人口予想はどのくらいか。また、財政規模、目標値、状況をどのように考えているか。

答 平成37年（2025年）の人口推計を3万2300人程度と見込んでおります。2060年で2万6000人、将来的には2万5000人程度での安定を目指したい考えです。財政規模についてですが、平成31年度までは約200億円の予算規模で推移し、31年度で地方交付税の合併算定替えが終了することから以降は、約185億円程度と予想されます。投資的経費の額も27億円と、28年度に比べ21億円ほど少なく、この程度で維持して行く必要があると考えます。公共施設等の建設を進めていくため、財政調整基金や減債基金の繰り入れによる財源調整が必要と考えられ、このためにも景気の動向による税収や地方交付税の変動に対処すべく現状の基金を維持し、起債残高を減らして効率的な財政運営に努めるべきと考えております。

問 文化財である旧木造中央公民館講堂の保存計画はどのようになっているものか。

答 平成28年度、29年度の2力年で解体、復元し保存していく計画

です。場所については再検討したいと思っております。

問 イオンモールつがる柏構内に開設する市立図書館のオープンはいつか。管理運営、館長人事、開館時間等は。また、これまでの図書館コーナーはどうなるのか。

答 平成28年7月末の開館を予定しております。運営体制は指定管理とします。開館時間は午前10時から午後7時までを予定。館長は市から派遣します。蔵書数は8万冊。24時間どこでも返却できるようブックポストを設け、また、自動貸出し自動返却機を設置します。現状の各図書コーナーはこれまで同様に業務を継続します。さらに、公民館や松の館からでも図書館からの本の借入返却ができるような仕組みを構築したいと考えております。

問 開館時間を9時までにできないか。

答 特に小中学生の防犯上のことを考慮し7時までとしております。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



木村 良博
五和会

● 縄文遺跡群の世界遺産登録へ向けたつが
る市の現状を問う
● TPP合意を受けてのつがる市の対策は

問 世界遺産登録を目指す北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群には、当市の亀ヶ岡石器時代遺跡、田小屋野貝塚も含まれているが、市民の盛り上がりが少ない。垂れ幕や旗を立てるなどのPRも必要ではないか。教育委員会の見解を伺う。

答 子どもの頃から縄文文化に親しませていくために、学芸員が授業に関わることで、修学旅行時に本物の遮光器土偶を見る機会を設定すること、等の指導を継続しています。また、NPO法人縄文の会に依頼してフォーラム等も毎年行っておりま

す。ご提案のPRも含め、できることを早速進めていきたいと思います。

問 (仮称)縄文ミュージアムの建設計画はどのようになっているのか。

答 亀ヶ岡地区の上水道整備が平成31年度と予定されていることから、29年度で用地購入、30年度実施設計、31年度に着工し、32年度の完成を想定しております。

問 縄文ミュージアム着工の前提条件である上水道整備が遅れる可能性もあるとのことだが、いつでも接続できるようにして建物建設に先行着手してどうか。

答 確認申請がおりるまでに上水道が整備されないとい浄化槽、下水道が作れないため、整備を待つてからミュージアムの建設に取りかかりたいと考えます。

問 TPPの合意を受けて将来的に2万5000人の市として維持していくために今後どのような農業政策をとっていく考えか。

答 まずは飼料用米を主力に考えております。ブランド農産物関係では、知名度不足解消のため関東近辺へのアンテナショップの設置、インターネット販売等、新しい事業に取り組んでいきたいと思っております。

問 つがる市の水田1万5千町歩全部の所得を押し上げるために集団で作らせる体制を構築し、例えば米粉製造の施設を整備し、パン、麺を生産、地産地消を進めるなどの対策をとっていきけるのではないか。

答 木造加工センターに米粉用の機械が設置されておりますので、試行しながら少しずつ拡大していきたいと考えます。



松橋 勝利
無所属

● 思い切った人口減少対策を
● 選挙権拡大を投票率向上の機会に

問 人口減少対策として思い切った政策をしていくべきと考えます。今後実施予定の施策は。

答 人口の減少は全国的に変えられない事実ですが、減少が緩やかに進行するよう、歯止め策として次のような事業を計画しております。新規就農支援として、該当者に国の施策とは別枠で支援し就農を促す、出生数の増加を促すため結婚支援として婚活事業、出産・子育てについては妊産婦健診料金の補助など従前からの事業を拡大、地域おこし協力隊の募集、子育て世帯や若年夫婦の移住に対する助成事業、若者の移住・定住に関し、誘致企業で雇用の場をつくり転出を止める、これらを予算計上しており、その他も含め一体的に取り組みたいと思います。

問 当市の基幹産業である農業に若者が従事するような保護政策について農業委員会の考えを伺いたい。

答 昨今は農地を持っても就業しないのが現状です。農家の所得が確固たるものであれば従事するものと考えます。かねてから運動を進めてきたのですが、農家の収入確保のため、国主体の収入保険について政府も前向きに検討するとのことであり期待したいと思えます。

問 選挙権の拡大で、当市で新たに有権者になる人数はどれ位か。また、学生等の選挙違反の対応をどう考えているか。

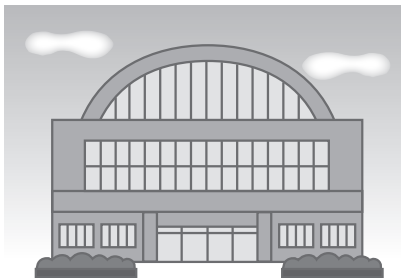
答 参議院選挙日を仮に7月10日と想定し、転出入を考慮せずに計算した場合、新18歳の有権者は310名。新19歳が280名です。選挙違反の対応は原則的には成年者と同様の扱いになりますが、特に悪質な違反以外については、少年法の規定も考慮すると思っております。

問 これまで出前講座などは行っていないかったとのことだが、投票率を上げるためにも木造高校で講習会等を実施すべきでは。

答 木造高校は県立のため県が実施の予定でしたが、カリキュラム等の事情から実施できなかったと聞いております。今後、県の教育委員会や選挙管理委員会と連携し実施できればと考えています。学生以外の若年層を含めての出前講座等も考えており広報で周知してまいります。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



田中 五和会 透

● 総合体育館建設計画の見通しは
● アライグマ対策は十分か

問 総合体育館建設計画の現状と今後の見通しは。

答 建設に当たっては多額になる事業費と用地が問題になります。財源として、学校施設環境改善交付金（補助率3分の1）の補助はありますが、補助枠の確保が難しいのが現状です。また、新たな総合体育館を整備し、大きな大会を開催するためには、サブ体育館があることが望ましく、用地が限られ、場所によっては、農振除外の手続きや国営岩木川左岸農業水利事業の規制があります。このため整備にあたっては、場所、整備時期について慎重に判断する必要があります。以上から、関係各部署と連携を密にし、着実に進めていきたいと考えております。

問 昨年3月議会では、青森国体（2025年）までには何とかしたいとの答弁があったが、進展がないように感じている。今現在の考えはどうか。

答 多額の事業費を要することから、財政を見据え、市民の考えを聞きながら検討していきたいと思います。

問 アライグマによる農作物被害の現状と今後の対応は。

答 スイカ被害が、平成26年度で約60㌥200万円。平成27年度は約43㌥145万円です。捕獲し、個体数を減らす方法が最善であり、農家から情報提供を得ながら捕獲をなす的確に設置したい考えです。

問 捕獲後のアライグマの処分はどのようになっているのか。山へ放しているという情報もあるがどうか。

答 捕獲後は動物病院での薬殺となります。たぬき等アライグマ以外の動物が入った場合には放すため、誤解を招いたものと考えます。



三上 洋 芳政会

● 北海道新幹線開業を見据え、五能線及び
● 本造駅利用の集客活動を

問 北海道新幹線開通で当地域への客足の増加も見込まれる。国道101号線からまっすぐ駅に向かう道路を整備し、市街地に来やすい環境を作ってはどうか。

答 道路整備に伴う新設の踏切建設はJRも困難で、跨線橋、地下道が条件となります。事業費も大きくなることから道路の新設計画は持っておりません。新幹線開業後の観光客の流れ、津軽自動車道の柏、浮田間のルートが決定となり、ネットワークとしての建設要望が大きくなれば計画されていくものと考えます。

問 駅前公園にある竪穴住居をモチーフとしたトイレは素晴らしいアイデアだが機能していない。防犯上の理由からとのことだが、防犯カメラ、看板等を設置し使用を再開してほしいがどうか。

答 安全に活用するための詳細な検討を重ね、使用禁止という状況を解消していきたいと思います。

問 駅の遮光器土偶モニユメントは観光資源になつていと思う。夜にライトアップしてはどうか。

答 ライトアップは、駅前への人の流れができ、駅舎の活用計画検討に入ってからと考えます。

問 駅の物産展示コーナーは、工夫なく品物を並べているだけという印象。また、その場で購入することもできない。郵便局や宅配便と提携し購入可能な状態にできないものか。

答 申込用紙を挟んだカタログを置く、注文できるインターネットサイトに誘導する仕掛けをつくる、などが実現できるよう、展示方法等について改良を重ねてまいります。

問 太宰の小説「津軽」に登場する本造のポプラ並木が駅近くにあるが、観光資源として整備できないか。

答 実現には用地の問題などがあるため、関係機関、部局と検討したいと思います。

問 鉄道を巻き込んだ定期的なイベントはできないか。

答 JR秋田支社と本造高校の連携で「津軽弁ガイドの高校生と本造探検 駅からハイキング」というネーミングの商品を年2回、JRから売り出しております。

一般質問 ここが聞きたい

各議員の質問と答弁の趣旨を掲載しています。



齊藤 渡
無所属

- 選挙制度の一層の改善に向けて
- 稲作についての市のビジョンは

問 昨年の3月議会において選挙制度に関し質問したが、1年が経過し、何がどのように変化したのかという視点で次の3点について伺う

①今後イオンモールつがる柏で期日前投票を行う考えはあるか。②イオンモールで期日前投票を行った場合、選挙権の18歳への引き下げによる若者も含め、幅広い年齢層が集まると予測されることから、成り済まし投票も危惧される。本人確認の具体的な対応策は。③投票立会人を公募で決める場合、どのような課題が考えられるか。

答 ①について 柏分庁舎の期日前投票所をイオンモール（イオンホール）に変更することが決定しました。②について 確認方法に変更はなく、名簿、入場券、立会人による確認となります。事務に従事する職員の実務を期日万全を期したいと考えています。③について 公益代表者たる公正な人物の確保、投票事務執行の公正監視ができる人物の確保が課題と考えます。

問 TPP、減反廃止等の課題を前に、稲作農家をどのように導いていく考えか。明確な市の展望は。

答 市の水田フル活用ビジョンの中で、主食用米については業務用

米の生産と安定取引の推進を図るとしております。飼料用米については国の「食料・農業・農村基本計画」において平成37年で110万トンという数字を踏まえて作付推進を図っていくこととしております。主食用品種と専用品種に分かれておりますが、交付金最大額10万5000円獲得のため、専用品種作付を推進したいと考えております。

問 飼料用米（転作奨励金）は減反政策廃止後も続いていくのか。

答 前述のとおり、平成37年までで110万トン〃を拡大目標として設定されております。減反政策は29年度で終わりますが、転作奨励金は期限が提示されておられません。

問 コメを含むつがるブランド8品目のうち、輸出されている品目と量、輸出先は。

答 つがるにしかた農協からリンゴが約1万8937ケース。米（まつしぐら）が510俵。ごしよつがる農協からは米（まつしぐら）で1378俵。輸出先は主に台湾、香港となっております。

報告会 レポート

航空自衛隊 車力分屯基地 米陸軍車力通信所 活動報告会



平成28年4月25日、車力分屯基地と米陸軍車力通信所から5名が来庁し、正副議長、基地対策特別委員会委員長ほかに活動報告をしました。

また、米軍関係者と市民の交流をはじめ、市民生活の安定対策に係る課題や協力事項について意見を交わしました。

予算特別委員会

各予算の審査状況をお伝えします



委員長
木村良博

下げている。今後も周知に努めていく。

今議会の予算特別委員会では、27年度の一般会計、特別会計の補正予算や新年度予算について審査しました。主な質問は次のとおりです。

議案第13号

平成27年度つがる市一般会計補正予算（第9号）

問 松橋 勝利 委員

青年就農給付金事業費補助金の申し込み状況は。

答 4名が申請したが家事都合により1名が取り

問 長谷川 徹 委員

青年就農給付金事業は要件が厳しすぎるという声を聴く。相談室のようなものを作り指導できないか。

答 国の要綱にのっとり、また、会計検査の指導にそった計画づくりを指導している。今後もあるべく多くの該当者が出るよう助言していきたい。

問 長谷川 榮子 委員

出会いイベント運営委託料の内容は。PRは大々的に行ってほしい。

答 農業後継者を対象に考えている。出会いの場

の設定だけでなく、服装の指導などの講習会も含める考え。広報紙によるPRの他、チラシ、ポスターも検討する。



問 成田 博 委員

公営住宅建設工事費減額の理由は。

答 国全体の予算配分が7割に留まっていることが理由。オリンピック関連、震災関係に予算が取られているためと考える。

議案第17号

平成28年度つがる市一般会計予算

問 平川 豊 委員

再編交付金の当初からの総額及び今後の活用予定は。

答 19年度から28年度までの10カ年で約32億1200万円の交付。本年度、残額すべてを総合健診センターの建設に充当する。

問 齊藤 渡 委員

①むつ小河原地域・産業振興プロジェクト支援助成金200万円②6次産業化促進支援事業1010万円の用途は。

答 ①は、おもてなしの心を学んでいたため、観光ボランティアや道の駅職員をテーマパークに派遣するもの。また、当該レストランで当市のメロ

ン、リンゴを使ってもらう構想もある。②は、6次産業化による商品開発が目的で、研修会や専門家派遣による新商品の開発、大都市圏の商談会への出店を計画している。

問 佐々木 直光 委員

議会のインターネット配信が計上されたが、中継は本会議だけか。また、視聴はパソコンのみとなるものか。

答 本会議と予算及び決算特別委員会を中継予定。1階ロビーのテレビにも同時に配信するほか、職員もパソコンで視聴可能となる。



佐藤 孝志 委員

問

自治組織活動助成事業補助金に650万円が盛り込まれているが、基金として積み立ててきたものは残っているのか。

答

1900万円が基金として残っている。この中から今年度は650万円を補助金として助成するもの。過去5年間に補助申請をしていない団体もあり、備品購入、トイレの水洗化、駐車場整備、施設改修等を継続していきたい。

問

前述の事業で650万円以上の申請があった場合の対応は。

答

基金残高の1900万円の範囲までは補正し補助していく。

問

長谷川 榮子 委員
ブランド推進事業の28年度の活動計画は。トップ

年度の活動計画は。トップ

セールスは例年と同じ場所

だけでなく、東京駅など人通りの多い場所で行ったり、また、メロンをイオングループに取り扱ってもらうことなどを検討してはどうか。

答

これまでの事業に加え、インターネットによる特別販売の支援、首都圏における「つがるの食のまるごと体験」ほか市のPRを行う。イオングループでのトップセールスの実績があるが、JAの流通等に関し調整も必要となってくる。

問

長谷川 徹 委員

JAごとに違うメロンの段ボール箱はブランドにとってマイナスイメージに感じる。統一すべきでは。

答

1、2年のうちには統一した箱で出荷すると言っている。



統一が望まれる各JAのメロン出荷箱

問

松橋 勝利 委員

次の補助金の概要は。

①堆肥等利用促進土づくり対策事業補助金②環境保全型農業直接支払事業補助金③県野菜等産地強化総合対策事業補助金

答

①について 事業のために基金を積んであり、そこから堆肥助成をしている。27年度の実績は86件。各自の堆肥使用額の2分の1を補助する。
②について 平成27年度より5年計画を立て、それに基づいて予算計上されている。28年度は27年度に実施した3団体の実績で予算計上したもの。国が2分の1、県と市が4分の1ずつの負担となる。面積にして約46町歩、1反歩あたりの補助額は、作付する作物によつて3000円から8000円まで幅がある。
③について 県の単独事業であり認定農家が対象となる。市、JAで要望を集約し、パイプハウス、自動動噴機を計上しており、各々について4分の1の補助金となる。

問

田中 透 委員

高機能消防指令センター整備工事の概要は。

答

新しい司令台を設置するもの。地図情報により通報の受信と同時に場所が特定できるようになり、

その分出勤が早くなる。また、出勤車両にカメラが設置され、本部に状況を送信することで2次3次の対応がすばやくできるようになる。

問

佐藤 孝志 委員

本年度から森田養護学校へ車力学校給食センターから給食を届けることになると聞くが、その経緯は。

答

市内3カ所の給食センターのうち2カ所は老朽化で対応できない状況だった。車力学校給食センターを活用の場合、運搬用車両の準備や調理時間の調整等が必要になることから、森田の給食センターを改修することを含め県と交渉したが、車力学校給食センターの活用を進めることとなったもの。28年度2学期からの対応となる。

問 伊藤 良二委員

児童数減少のため校
式の給食をやめるところ
はあるか。

答 現在、予定はない。



議案第43号
つがる市教育委員会委員の
任命につき同意を求めるの
件

次の方の任命に同意しま
した。

成 田 悦 雄
(再任)

任期

平成28年3月31日から
平成32年3月30日まで

指定管理者一覧（議案第34号～38号）

管理を行わせる施設の名称	指定管理となる団体の名称	指 定 管 理 期 間
つがる市稲垣体育館 つがる市稲垣体育センター	特定非営利活動法人 つがる市体育協会	平成28年4月1日から 平成33年3月31日まで
つがる市牛瀧公民館 つがる市車力体育センター つがる市車力柔剣道場	牛瀧町内会	平成28年4月1日から 平成33年3月31日まで
つがる市木造福祉交流センター 「花しょうぶの館」 つがる市 柏ふるさと生きがいセンター つがる市車力ウェルネスセンター	社会福祉法人 つがる市社会福祉協議会	平成28年4月1日から 平成31年3月31日まで
つがる市森田ふれあい交流の里 「おらほの湯」	つがる地球村株式会社	平成28年4月1日から 平成31年3月31日まで
つがる市健康増進施設 「稲穂の湯」	株式会社 稲穂	平成28年4月1日から 平成31年3月31日まで

所管事務調査

教育民生常任委員会は、平成28年3月15日の常任委員会終了後、校舎と体育館の大規模改造工事を終えた森田小学校を見学しました。一行は、快適になったトイレ、教室やアリーナの床、塗装されてきれいになった屋根や外壁の状況を確認しました。



クールつがる No.10

いとこの
糸鋸工芸館 長内正春さん

つがる市出来島 ☎45-3612

つがる市のクール（良質なモノ・頑張っているひとetc）をジャンルを問わず随時紹介してまいります。



■ 広報等でおなじみの干支絵馬製作者、長内さんとその作品をご紹介します。

糸鋸アートが
生まれた
きっかけは

本業の看板製作の手があく冬場に糸鋸を使って絵馬づくりを始めたのがきっかけ。その後さまざまなアート作品を作り、コンテストにも出品するようになった。

現在、製作販売
している作品は

小さいものは絵馬から、90センチ×90センチのオブジェまで多種多様。

主な受賞歴

「ハンズ大賞」入選（4回）「青森県芸術文化奨励賞」「木造町文化奨励賞」「日本トレードフェア」通商産業大臣賞 ほか



これも1枚の板から切り抜いている

◆ 議会に望むもの…市民の声をできる限り市政に反映してもらいたい。

編集室から

干支絵馬を12年かけて集めたり、個展の度に購入する方など、根強いファンも多い長内さんの作品。木とデザインがもし出す空気感に癒されます。「購入される方も作品が持つそういった力や魅力を感じているのだと思う」とご本人。アート作家としての自負を感じました。

これまでの議会の活動の一部を紹介します（議長・副議長・議員団）

2月4日	全国市議会議長会基地協議会総会（東京）
8日	議員説明会（市立図書館、旧木造中央公民館、企業誘致ほかについて） つがる市議会農業活性化特別委員会
12日	議員全員協議会（旧木造中央公民館について）
16日	青森県市議会議長会定期総会
18日	議会改革検討特別委員会
20日	つがる市文化賞・スポーツ賞授賞式
25日	議会運営委員会
3月3日	平成28年第1回つがる市議会定例会開会日
7日～8日	定例会一般質問
9日～10日	予算特別委員会
15日	総務常任委員会・教育民生常任委員会 森田小学校見学（大規模改造工事完了をうけて）
17日	平成28年第1回つがる市議会定例会閉会日 つがる市議会農業活性化特別委員会
4月21日	東北市議会議長会定期総会 議会だより編集委員会
25日	車力分屯基地及び米陸軍車力通信所活動報告会 つがる市議会農業活性化特別委員会

議会を傍聴してみませんか

市民の皆様が選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。議場は市役所3階です。エレベーターをご利用下さい。

【次回定例会予定 6月】



3月議会を傍聴される市民の皆さん

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
田中透	佐々木敬藏	佐藤孝志	佐々木直光	伊藤良二	平川豊	三上洋

■ 市議会だより編集委員会

（佐々木（敬）記）

今年は雪解けも早く、桜の開花も早まりそうです。春の農作業が進む中、手塩にかけて育てた農作物が順調に収穫できることを願っています。

さて、今議会では車力地区統合小学校や市民の健康を守るための総合健康センター建設事業・公営住宅の老朽化に伴う住宅整備についても審議されました。

つがる市は合併後11年目に入りましたが、10年後の未来に何を残すのか、未来を担う若者たちに大きな負担を負わせるのか、市の将来の方向性を示す決断の時を迎えようとしています。

財政状況が年々厳しくなる中で、合併以降、最大規模の予算額となりましたが、市民の皆様からの付託に十分お応えできるよう議会機能の充実と議会における審議のより一層の活性化を図るため、議会と市当局が一体となり頑張っております。

こちら

編集室